

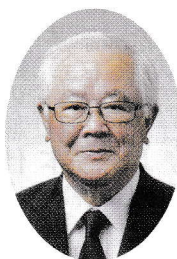
埼玉県 退職校長会 会報

題字・新井俊一
第188号
令和8年8月

令和8年度 定期総会

越谷市・コミュニティセンター 小ホール
令和8年6月5日(金)

会長挨拶(要旨)



本日ここに越谷市コミュニティセンター小ホールを会場として、第62回埼玉県退職校長会の定期総会を開催することになりました。

埼玉県退職校長会
会長 新井 俊一
先駆けの小さな滴 時を経て大河となりて 野を流れ行く 新井作

この歌は、昨年10月 全連退会設立60周年記念式典で披露したものです。本県退職校長会も62年の歴史を重ね、本年度を迎えました。

埼玉県退職校長会は現在、会員数3481名 10支部57班の組織により、各地区の特色を生かしながら、全支部が一丸となって活動しております。本年度は64名の新人会員をお迎えして、本会のさらなる飛躍の原動力として大いに期待しているところです。

今日、超スマート社会への歩みを進める我が国は、少子高齢化と生産人口の減

- | | |
|-------|--------------|
| 1~9 | 総会報告 |
| 10 | 宣言決議
慶祝叙勲 |
| 11 | 講演・要旨 |
| 12~17 | 一人一言 |
| 18~19 | 新会員の声 |
| 20 | 文化 編集後記 |

研究協議会」と変えまして。
その2 教育行政機関、現退職校長会及び教育諸団体との連携を密にし、県教育の振興に努めます。

その3 「本会入会案内」を発行し、役職定年校長への入会の勧誘を積極的に進めます。

その4 専門部の活動の充実を進めます。

その5 会員数の減少に伴う会費減の対応として、本年度より支部理事数及び総会代議員の支部別定数の削減を行い、本会規約改正を行います。

私は5月から6月にかけて5支部の総会に出席しました。

そのとき、オリンピックのモットー

Faster(より速く)、Higher(より高く)、Stronger(より強く)

／Together(共に)にふれ、私たち退職校長会もこの

モットーを参考に、Warner(より温かく)、Fairer(より公正に)、Prouder(より誇り高く)、／Together(共に)を提唱します。

結びに、第62回定期総会に当たり、多大なるご支援とご協力を賜りました越谷市当局、並びに埼玉県退職校長会、埼玉支部の会員各位に心から感謝を申し上げますと共に、ご参会の皆様のご健勝でのご活躍を心より祈念し、挨拶といたします。

